

発行定日 毎週火曜日及び金曜日

奈良県公報

目次

ページ

〇生活保護法に基づく介護機関の指定	一	〇大規模小売店舗の変更の届出に関する公告	五
〇右同	二	〇右同	六
〇結核指定医療機関の指定	二	〇平成十五年度林業改良指導員資格試験の合格者	七
〇土地改良区の定款の変更認可	二	〇建設業法による建設業者の処分	七
〇土地改良事業計画の適否決定	二	〇基本測量の終了の通知	七
〇土地改良事業の施行同意	三	〇平成十五年二級建築士試験及び木造建築士試験の合格者	八
〇都市計画の案の縦覧	三	〈公安委員会告示〉	
〇右同	三	〇技能検定員審査及び教習指導員審査の実施	一〇
〇右同	四	〇平成十五年十二月五日付け奈良県公報第千五百二十四号正誤表	
〇右同	四		
〇クリーニング師試験の実施	四		
〇特定非営利活動法人の設立の認証の申請	五		

告示

奈良県告示第四百二十一号

生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）第五十四条の二第一項の規定により、

次のとおり介護機関の指定をした。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿本善也

名称	主たる事務所の所在地	名称	所在地	種類	指定年月日
指定訪問看護事業者等又は居宅介護事業者若しくは居宅介護支援事業者		訪問看護ステーション等又は居宅介護事業所若しくは居宅介護支援事業所		居宅サービスの種類	
社会福祉法人長命荘	生駒市北田原町二四二九一四	生駒市デイサービスセンター長楽	生駒市高山町七二八七一	通所介護	平成十五年十一月三日
有限会社アト設計	磯城郡田原本町薬王寺三四八一	介護支援事業所たんぼ	磯城郡田原本町薬王寺三四八一	訪問介護、居宅介護支援事業	平成十五年十一月一日
奈良ヘルスケアシステム株式会社	磯城郡田原本町千代一四三三七	デイサービスセンターグロリア	磯城郡田原本町千代六三二一	通所介護	平成十五年十二月一日
有限会社ブラム	磯城郡田原本町一三一	指定介護事業所ブラム	磯城郡田原本町一三一	訪問介護	平成十五年十二月一日
有限会社ゆとり	北葛城郡河合町高塚台	有限会社ゆとり	北葛城郡河合町高塚台	訪問介護	平成十五年十一月一日

奈良県告示第四百二十三号					
結核予防法（昭和二十六年法律第九十六号）第三十六条第一項の規定により、結核指定医療機関として次のとおり指定した。					
平成十五年十二月十二日					
奈良県知事 柿 本 善 也					
有限会社あかり	香芝市鎌田四二三―八	訪問介護支援センターあかり	町九〇四―二八	訪問介護	平成十五年十二月一日
有限会社いこい	橿原市曽我町一〇五三一八	有限会社いこい	町一〇五三一八	訪問介護	平成十五年十一月一日
株式会社エバカラー	大阪市浪速区桜川三一―二八	高山の郷デイスービス	生駒市高山町一〇八七二	通所介護	平成十五年十二月一日

奈良県告示第四百二十四号			
生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）第五十四条の二第二項の規定により、次のとおり介護機関の指定をした。			
平成十五年十二月十二日			
奈良県知事 柿 本 善 也			
介護機関の名称又は氏名	介護機関の所在地又は住所	施設又は居宅サービスの種類	指定年月日
松本内科クリニック	大和郡山市高田町九二―一四 ハーベス二階	訪問看護、居宅療養管理指導	平成十五年十二月一日
医療法人おざきクリニック	大和郡山市九条町一三一―一	居宅療養管理指導	平成十五年十月一日

奈良県告示第四百二十五号			
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第九十六条の二第五項において準用する同法第八条第一項の規定により、平成十五年十二月四日次の表の上欄の者の協議に係る土地改良事業計画は、適当と決定した。			
なお、土地改良法第八条第六項の規定により、土地改良事業計画書及び条例の写しを次のとおり縦覧に供する。			
平成十五年十二月十二日			
奈良県知事 柿 本 善 也			
名 称	所 在 地	指 定 年 月 日	
木下薬局	桜井市芝一三六〇	平成十五年十一月二十六日	

奈良県告示第四百二十四号			
土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第三十条第二項の規定により、平成十五年十二月三日曲川土地改良区の定款の変更を認可した。			
平成十五年十二月十二日			
奈良県知事 柿 本 善 也			
薬局メールボックス柳町店	大和郡山市柳五一三〇―三	居宅療養管理指導	平成十五年十月一日

奈良県知事 柿本善也

協議者	事業計画	縦覧期間及び場所
月ヶ瀬村長 窪田 幹藏	水と農地活用促進事業（ 農道整備） 桃香野地区	平成十五年十二月十五日から平成 十六年一月五日まで 月ヶ瀬村役場

奈良県告示第四百二十六号

土地改良法（昭和二十四年法律第百九十五号）第九十六条の二第五項において準用する同法第十条第一項の規定により、平成十五年十二月三日次の表の上欄の者から協議のあった土地改良事業の施行を同意した。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿本善也

協議者	事業名	地区名
大和高田市市長 吉田 誠克	水と農地活用促進事業	土庫新池地区

奈良県告示第四百二十七号

大和都市計画区域の整備、開発及び保全の方針を決定するため、都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第十七条第一項の規定により、その案を次のとおり縦覧に供する。
平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿本善也

- 一 都市計画の種類及び名称
大和都市計画区域の整備、開発及び保全の方針
二 都市計画を定める土地の区域

奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市の一部、御所市、生駒市、香芝市、生駒郡平群町、三郷町、斑鳩町及び安堵町、磯城郡川西町、三宅町及び田原本町、宇陀郡大宇陀町、菟田野町及び榛原町、高市郡高取町及び明日香村並びに北葛城郡新庄町、当麻町、上牧町、王寺町、広陵町及び河合町

三 都市計画の案の縦覧場所

奈良県土木部都市計画課及び大和都市計画区域内の市町村都市計画担当課

四 縦覧期間

平成十五年十二月十二日から同月二十六日まで

五 意見書の提出要領

この都市計画の案について意見書を提出しようとする者は、本案についての意見の要旨及びその理由を具体的に記載し、住所及び氏名を併記した文書一通を知事あてとし、奈良県土木部都市計画課に平成十五年十二月二十六日までに必着するよう提出すること。

奈良県告示第四百二十八号

大和都市計画市街化区域と市街化調整区域との区分を変更するため、都市計画法（昭和四十三年法律第百号）第二十一条第二項において準用する同法第十七条第一項の規定により、その案を次のとおり縦覧に供する。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿本善也

一 変更に係る都市計画の種類及び名称

大和都市計画市街化区域と市街化調整区域との区分

二 変更に係る都市計画を定める土地の区域

奈良市、大和高田市、大和郡山市、天理市、橿原市、桜井市、五條市の一部、御所市、生駒市、香芝市、生駒郡平群町、三郷町、斑鳩町及び安堵町、磯城郡川西町、三宅町及び田原本町、宇陀郡大宇陀町、菟田野町及び榛原町、高市郡高取町及び明日香村並びに北葛城郡新庄町、当麻町、上牧町、王寺町、広陵町及び河合町

三 都市計画の案の縦覧場所

奈良県土木部都市計画課及び大和都市計画区域内の市町村都市計画担当課

四 縦覧期間

平成十五年十二月十二日から同月二十六日まで
意見書の提出要領

この都市計画の案について意見書を提出しようとする者は、本案についての意見の
要旨及びその理由を具体的に記載し、住所及び氏名を併記した文書一通を知事あてと
し、奈良県土木部都市計画課に平成十五年十二月二十六日までに必着するよう提出す
ること。

奈良県告示第四百二十九号

吉野三町都市計画区域の整備、開発及び保全の方針を決定するため、都市計画法（昭
和四十三年法律第百号）第十七条第一項の規定により、その案を次のとおり縦覧に供す
る。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿 本 善 也

一 都市計画の種類及び名称

吉野三町都市計画区域の整備、開発及び保全の方針

二 都市計画を定める土地の区域

吉野郡吉野町の一部、大淀町及び下市町の一部

三 都市計画の案の縦覧場所

奈良県土木部都市計画課及び吉野三町都市計画区域内の町都市計画担当課

四 縦覧期間

平成十五年十二月十二日から同月二十六日まで

五 意見書の提出要領

この都市計画の案について意見書を提出しようとする者は、本案についての意見の
要旨及びその理由を具体的に記載し、住所及び氏名を併記した文書一通を知事あてと
し、奈良県土木部都市計画課に平成十五年十二月二十六日までに必着するよう提出す
ること。

奈良県告示第四百三十号

吉野三町都市計画市街化区域と市街化調整区域との区分を変更するため、都市計画法
（昭和四十三年法律第百号）第二十一条第二項において準用する同法第十七条第一項の

規定により、その案を次のとおり縦覧に供する。
平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿 本 善 也

一 変更に係る都市計画の種類及び名称

吉野三町都市計画市街化区域と市街化調整区域との区分

二 変更に係る都市計画を定める土地の区域

吉野郡吉野町の一部、大淀町及び下市町の一部

三 都市計画の案の縦覧場所

奈良県土木部都市計画課及び吉野三町都市計画区域内の町都市計画担当課

四 縦覧期間

平成十五年十二月十二日から同月二十六日まで

五 意見書の提出要領

この都市計画の案について意見書を提出しようとする者は、本案についての意見の
要旨及びその理由を具体的に記載し、住所及び氏名を併記した文書一通を知事あてと
し、奈良県土木部都市計画課に平成十五年十二月二十六日までに必着するよう提出す
ること。

公 告

クリーニング業法（昭和二十五年法律第二百七号。以下「法」という。）第七条の規
定によるクリーニング師試験を次のとおり実施します。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿 本 善 也

一 試験の日時及び場所

1 日時

学科試験 平成十六年二月二十一日午前九時三十分から

実地試験 同日正午から

2 場所

奈良理容美容専門学校（奈良市西木辻町五七一）

ただし、知事が特に必要と認める者については別に指定する場所

二 受験願書の提出期間、提出先及び提出方法

1 提出期間

平成十六年一月二十六日から同月三十日まで

2 提出先

奈良県福祉部健康局生活衛生課、郡山保健所、葛城保健所、桜井保健所、吉野保健所、内吉野保健所及び奈良市保健所

3 提出方法

受験者が直接持参してください。

三 受験資格

法第七条第三項に規定する者

四 提出書類

1 受験願書

2 写真（写真票にはり付けて提出すること。）

3 三に該当する者であることを証明する書類

4 受験者の氏名が3に掲げる書類に記載されている氏名と異なる場合は、戸籍の謄本又は抄本（日本の国籍を有しない者については、外国人登録証明書）

五 受験手数料

七、〇〇〇円（奈良県収入証紙を受験願書にはり付けて納付してください。）

六 受験票の交付

受験願書を受理したときは、受験票を交付するとともに必要事項を通知します。

七 合格発表

平成十六年三月九日午前九時

合格者の受験番号を県庁前の掲示場に掲示するとともに本人に通知します。

八 その他

この試験についての問い合わせは、奈良県福祉部健康局生活衛生課において受け付けます。

特定非営利活動促進法（平成十年法律第七号）第十条第一項の規定により特定非営利活動法人の設立の認証の申請がありましたので、次のとおり公告します。

なお、定款、役員名簿、設立趣旨書、事業計画書及び収支予算書は、奈良県生活環境

部県民生活課において縦覧に供します。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿 本 善 也

一 申請のあった年月日

平成十五年十一月二十七日

二 特定非営利活動法人の名称

特定非営利活動法人 全日本繡眼児研究会

三 代表者の氏名

豊田 充教

四 主たる事務所の所在地

北葛城郡王寺町明神四丁目五番二七号

五 定款に記載された目的

この法人は、日本古来より伝わる伝統文化である、めじろの鳴合わせ競技を正しく後世に伝えろと共に、環境保護及び種の保存に係わるボランティア活動を通して人類と鳥類の共存を図り日本文化の振興と環境保全を目指し広く社会に貢献することを目的とする。

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号。以下「法」といいます。）第六条第一項の規定により大規模小売店舗の変更の届出がありましたので、次のとおり公告し、その届出及び添付書類を縦覧に供します。

なお、法第八条第二項の規定により意見を述べようとする者は、意見の内容を記載した書面に、氏名及び住所（団体にあつては団体名、代表者の氏名及び所在地）並びに意見を述べる理由を記載した書面を添えて、平成十五年十二月十二日から平成十六年四月十二日までに奈良県商工労働部中小企業課に到着するよう提出してください。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿 本 善 也

一 大規模小売店舗の名称及び所在地

名称 マックスバリュ生駒南店

所在地 生駒市小瀬町一〇九の二他

二 変更しようとする事項

大規模小売店舗において小売業を行う者の名称及び住所並びに代表者の氏名
(変更前)

名 称	代 表 者	住 所
イオン株式会社	岡田 元也	千葉県美浜区中瀬一丁目五番地一
株式会社やまや	川崎 徹	宮城県塩釜市新浜町一丁目一 番一九号
株式会社小林新聞舗	小崎 正雄	大阪府東大阪市小阪本町一丁目七番七号

(変更後)

名 称	代 表 者	住 所
イオン株式会社	岡田 元也	千葉県美浜区中瀬一丁目五番地一
株式会社やまや	川崎 徹	宮城県塩釜市新浜町一丁目一 番一九号
株式会社ティーエム食品	小崎 正雄	大阪府東大阪市小阪本町一丁目七番七号

- 三 届出年月日
平成十五年十一月六日
- 四 縦覧場所
奈良県商工労働部中小企業課
- 五 縦覧期間
平成十五年十二月十二日から平成十六年四月十二日まで
- 六 縦覧時間

午前九時から午後五時まで

大規模小売店舗立地法（平成十年法律第九十一号。以下「法」といいます。）第六条第二項の規定により大規模小売店舗の変更の届出がありましたので、次のとおり公告し、その届出及び添付書類を縦覧に供します。

なお、法第八条第二項の規定により意見を述べようとする者は、意見の内容を記載した書面に、氏名及び住所（団体にあつては団体名、代表者の氏名及び所在地）並びに意見を述べる理由を記載した書面を添えて、平成十五年十二月十二日から平成十六年四月十二日までに奈良県商工労働部中小企業課に到着するよう提出してください。

平成十五年十二月十二日

奈良県知事 柿 本 善 也

- 一 大規模小売店舗の名称及び所在地
名称 マックスバリュ 生駒南店
所在地 生駒市小瀬町一〇九の二他
- 二 変更しようとする事項

大規模小売店舗において小売業を行う者の開店時刻及び閉店時刻

小売業者	開店時刻	閉店時刻
株式会社ティーエム食品	(変更前) ———— (変更後) 午前九時	(変更前) ———— (変更後) 午後十一時

- 三 届出年月日
平成十五年十一月六日
- 四 縦覧場所
奈良県商工労働部中小企業課
- 五 縦覧期間
平成十五年十二月十二日から平成十六年四月十二日まで
- 六 縦覧時間
午前九時から午後五時まで

三 測量の終了年月日 平成十五年十月十七日

平成十五年二級建築士試験及び木造建築士試験の合格者は、次のとおりです。
平成十五年十二月十二日

一 二級建築士試験の合格者
奈良県知事 柿本善也

受験番号	氏名	受験番号	氏名
五E―一〇〇〇二K	山口 雅人	五E―一〇〇〇六七M	吉野 優一
五E―一〇〇八五Y	松本 千晶	五E―一〇〇九六N	森井 章仁
五E―一〇一六七P	笹井 孝士	五E―一〇一八一P	門田 さやか
五E―一〇一九四N	藤原 深里	五E―一〇二四九M	大西 正人
五E―一〇二九一M	小西 豊	五E―一〇二九二N	川上 昭
五E―一〇三二八L	森井 伸之	五E―一〇三四九P	加藤 沙知
五E―一〇三八九M	福代 祐太	五E―一〇四〇〇Y	真田 季未子
五E―一〇四一八N	吉川 優子	五E―一〇四三一M	北村 繁樹
五E―一〇四三二N	中山 さとみ	五E―一〇四四五M	有家 宗隆
五E―一〇四五九M	西田 香奈子	五E―一〇四八六L	澤井 貴子
五E―一〇四八七M	山口 陽史	五E―一〇五〇〇L	金本 大

五E―一〇五二七K	寺田 浩登	五E―一〇五五六L	松村 泰徳
五E―一〇五五七M	中本 早苗	五E―一〇五七一M	横田 ともみ
五E―一〇六五五M	北原 清貴	五E―一〇六六八L	長野 光佑
五E―一〇六九六L	松浦 健志	五E―一〇七三九M	横井 菜穂
五E―一〇七五二L	大浦 哲幸	五E―一〇七八〇L	江崎 好哲
五E―一〇七八一M	森川 富広	五E―一〇七九四L	前本 洋志
五E―一〇八〇八L	西口 やよい	五E―一〇八九四N	長谷川 晴子
五E―一〇九二二M	阿部 賢	五E―一〇九七六L	細井戸 利江
五E―一〇九七七M	時田 雄一	五E―一〇三三三M	大西 重雄
五E―一一〇四六L	山本 恵理子	五E―一一〇七六N	安井 宏義
五E―一一一〇二L	中村 裕貴	五E―一一一〇四N	中西 一吉
五E―一一一七M	吉田 誠	五E―一一一三二N	本田 奈央
五E―一一一七四N	山中 友紀	五E―一一二三〇N	伊藤 弘
五E―一二二四三M	溝口 昌人	五E―一二二八五M	柳本 智幸
五E―一二二八七P	梅崎 順一	五E―一二三四二M	鶴田 靖雄

五E―一二三三九六K	五E―一二三三五一P	五E―一二三三三七P	五E―一二三二九五P	五E―一二三二二四N	五E―一二二六八八N	五E―一二二〇四一M	五E―一二一九七三P	五E―一二一九四六R	五E―一二七八八九M	五E―一二七六二N	五E―一二六五一P	五E―一二五九四N	五E―一二五〇九M	五E―一二三七一P	
落合 美奈子	古市 陽介	森 知久	吉本 貴生	吉村 尚之	和田 光史	中井 直人	高田 陽一	小島 和子	田川 伸二	畑中 良仁	新井 孝章	藤田 一博	長岡 美穂子	川邊 進一	
五E―一二四二二P	五E―一二三三五一R	五E―一二三三三八R	五E―一二三三二二N	五E―一二二六七P	五E―一二二二一P	五E―一二二三九M	五E―一二二〇二七M	五E―一二一九五八N	五E―一二九二八L	五E―一二七七五M	五E―一二七二〇N	五E―一二六三七P	五E―一二五五二N	五E―一二四八〇L	
松村 直子	福嶋 三泰	今村 英之	古川 ゆかり	木島 徹	寺阪 和之	松下 有加里	辻村 聡	福田 敏貴	吉田 啓嗣	鳥見 裕子	岩田 朋子	平野 智久	田中 理絵	坂本 歩	
五E―一二〇二二八N	五E―一二〇二〇六R	五E―一二〇一六四R	五E―一二〇〇六三M	五E―一二〇〇一〇R	五E―一二三〇八二K	五E―一二三〇四〇K	五E―一二二九八四K	五E―一二二八七〇R	五E―一二二八四一P	五E―一二二七四五Y	五E―一二二七〇三Y	五E―一二二五六二R	五E―一二二五二〇R	五E―一二二四九P	
久保見 和由	森井 まみ	有馬 久仁郎	小松 秀雄	萩下 弥生	林 智佳子	南 幸枝	魚谷 将之	津野田 裕章	蕨川 拓宏	戌亥 正敏	中林 大光	伊藤 兼之	田中 伯和	横澤 礼子	
五E―一二〇二三三N	五E―一二〇二〇七Y	五E―一二〇一六五Y	五E―一二〇一〇七P	五E―一二〇〇五二R	五E―一二三〇九五Y	五E―一二三〇五四K	五E―一二三〇一〇R	五E―一二二九三〇M	五E―一二二八五六R	五E―一二二七八五P	五E―一二二七一五P	五E―一二二六五九P	五E―一二二五四七P	五E―一二二五〇四N	
石黒 國子	幡野 佳菜子	中井 達也	大谷 英一	中上 美江	河野 英雄	田村 多喜	清水 真紀	井上 雅文	渡辺 稔	中井 隆雄	金井 清賀	藤井 靖彦	遠藤 潤一	高橋 麻紀	

五E―二〇二三四R	渡邊 真透	五E―二〇二五〇K	今植 好子
五E―二〇二六〇N	吉村 恵美	五E―二〇二七四N	浦矢 利雄
五E―二〇二七五P	田島 久志	五E―二〇三三四K	三池 敏弘
五E―二〇三四八K	伊藤 勲	五E―二〇三五九P	宇都宮 由佳
五E―二〇三七三P	大西 偉久	五E―二〇四〇四K	高橋 志津江
五E―二〇四一九P	立花 幸司	五E―二〇四三一Y	井藤 昌史
五E―二〇四七二R	相原 美保子	五E―二〇五〇三L	上田 浩由
五E―二〇五五九L	郷地 明	五E―二〇五七一Y	中西 正人
五E―二〇六〇一L	矢野 浩二	五E―二〇六二九L	中野 英樹
五E―二〇六三〇M	柴田 佳彦	五E―二〇六七一L	池原 定大
五E―二〇七一二K	細井 邦彦	五E―二〇七六八K	林 多江
五E―二〇七九九N	川端 弘之	五E―二〇八一L	岸 友利子
五E―二〇八六七L	青木 陽二郎	五E―二〇八八一L	櫻本 常治
五E―二〇八九八P	坂本 和広	五E―二〇八九九R	東郷 修治

受 験 番 号	氏 名
五E―三〇〇六三Y	西山 三由紀

公安委員会告示

奈良県公安委員会告示第136号
道路交逦法（昭和35年法律第105号）第99条の2第4項第1号イ、第99条の3第4項第1号イの規定により、技能検定に関する技能及び知識に関する審査（以下「技能検定員審査」という。）並びに自動車の運轢に関する技能及び知識の教習に関する技能及び知識に関する審査（以下「教習指導員審査」という。）を行うので、技能検定員審査等に関する規則（平成6年国家公安委員会規則第3号）第2条の規定に基づき、次のとおり公示する。

平成15年12月12日

奈良県公安委員会
委員長 永田正利

1 実施する技能検定員審査及び教習指導員審査の種類

(1) 技能検定員審査及び教習指導員審査（大型）

(2) 技能検定員審査及び教習指導員審査（普通）

(3) 技能検定員審査及び教習指導員審査（大特）

(4) 技能検定員審査及び教習指導員審査（大自二）

(5) 技能検定員審査及び教習指導員審査（普自二）

(6) 技能検定員審査及び教習指導員審査（牽引）

(7) 技能検定員審査及び教習指導員審査（大型二種）

(8) 技能検定員審査及び教習指導員審査（普通二種）

2 実施日時及び審査項目

(1) 実施日時

平成16年1月27日（火）から同月29日（木）までの午前9時から午後5時

申請手続についての問い合わせは、運転免許課（電話番号 0744-25-5224）に行うこと。

平成十五年十二月五日付け奈良県公報第千五百二十四号正誤表

四	ジベ ↓
下	段
二十 一	行
にあつては、	誤
營業所を有し、	正

【定価】 一か月 千五百円 一部売り 一枚につき二十円（共に送料、消費税別）

発行

奈良県

奈良市登大路町三〇
電話 〇七四二―三二―二〇二（代）

印刷

株式会社春日

奈良市三条栄町九一―八
電話 〇七四二―三五―七三二（代）

本誌は再生紙を使用しています。